

2012年2月2日

2012年度 JBN クマ基金による助成活動募集のご案内

日本クマネットワークでは、「JBNクマ基金」などを活用して、会員が主導する諸活動を助成することにしました。以下の要領で募集しますので、希望される方は申請書に必要事項を記入してご応募ください。

対象とする活動：

日本国内の各地域で行われるツキノワグマおよびヒグマに関わる調査研究、教育・普及啓発ならびに保全・保護管理のための事業。とくに喫緊の問題へのタイムリーな対応や社会にアピールできる事業を優先します。ただし、申請者と事業代表者は JBN 会員に限られます。

助成額：20万円を上限とします。

使用できる経費：事業を進める上で必要な備品、消耗品、旅費、謝金など。原則人件費や一般管理費には使用できません。他予算との併用を認めます。ただし、JBN 事業として位置づけ可能なことが条件です（共同・共催は可）。報告書といっしょに会計報告（費目別用途内訳およびその領収書）をしていただきます。費目間の流用は20%程度認めます。それ以上の場合には理由書を提出してもらいます。

採択数：年間数件とします。2012年度は1件を予定。

申請方法：別添の申請書に必要事項を記入して日本クマネットワーク事務局に提出してください。今回は2012年3月10日（必着）を締切りとします。メール（申請書を添付）により提出してください。

採否の決定：下の手順に沿って審査が行われますので、3月末日までに採否（採択の場合には助成額）を申請者にお知らせします。

手順：1）2月末までに希望者は申請書（別紙）を事務局に提出する。ただし、

来年度以降は随時申請を受け付ける（時機を得た事業を支援するため）
2）3月末までにクマ基金委員会および代表・副代表で採否と助成額を決定・通知する。

3）4月上旬に、助成金を仮払金として指定振り込み口座に振り込む

4）4月より翌3月まで事業を実施する（原則1年間）。年度をまたぐ場合には事前に事務局と打ち合わせる。ただし、新しい年度になって2ヶ月を超えることはできない。事業終了後、速やかに報告書と会計報告を提出してもらう。

5）翌4月末までに報告書（別紙）と会計報告（すべて領収書をつける）を提出する。

6）提出後速やかにクマ基金委員会で報告書と会計報告をもとに助成額を最終承認する。報告に不備がみられた場合には助成額の削減または取り消しとし、返金を求める。

7）本事業による成果をJBN ニュースレターおよびホームページなどに公開する（写真数点と事業概要を提出してもらう）。JBN としての事業であることを確認する。

本事業について成果発表する時にはJBNの支援を受けた旨を記載していただきます。

審査方法：クマ基金委員会委員と代表・副代表によって審査し、採否と助成額を決定します。

申請書提出先：

日本大学生物資源科学部森林資源科学科森林動物研究室内

日本ネットワーク事務局 事務局長 佐藤善和

E-mail: info@japanbear.org

JBN クマ基金の他に、「じゃらん」、「ギブワン」などの寄付金を使います。